

2年度

受付印

令和 年 月 日
(発送日を記入)

香川県知事 浜田 恵造 様

香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金変更承認申請書

令和2年度香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金について次のとおり変更したいので、香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金交付要綱第10条の規定により申請します。

1 補助事業者

住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
※ 個人の場合は住民票に記載された住所をお書きください。(集合住宅の場合は号室(棟)まで記入)	
氏名 <small>(法人の場合は法人名並びに代表者の役職及び氏名)</small>	<input type="text"/>
※ 楷書ではっきりとご記入ください。 個人の場合は、住民票の表記のとおりお書きください。	
	補助事業者印 <input type="text"/>
	※交付申請書と同じ印であること

(交付申請書と住所が異なる場合には、住所を変更した日付(届出日ではありません)を記入)

<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
----------------------	----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---

に上記の住所に変更したので報告します。

2 交付決定番号

0	2	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
---	---	---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

3 交付決定日

(交付決定通知書に記載された日を記入)

令和	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---

4 変更の内容

<input type="checkbox"/> 補助金額の変更を伴う太陽光発電システムの公称最大出力又は蓄電システムの機種の変更
<input type="checkbox"/> 太陽光発電を申請し、交付決定を受けた後に、蓄電システムを追加設置
<input type="checkbox"/> 太陽光発電システムと蓄電システムの両方を申請し、そのいずれか一方のみを中止
※中止する理由 (<input type="text"/>)

※一番下の欄以外にチェックを入れた場合は、別紙の補助対象システム概要書を提出してください。

※蓄電システムを追加設置する場合は、変更承認後まで当該システムの工事に着手することはできません。

5 変更の内容(補助金申請額)

※千円未満切捨て。ただし、上限は15万円

変更前	変更後
<input type="text"/> , 000 円	<input type="text"/> , 000 円

(注)この用紙の大きさは日本産業規格A4とすること。

太陽光発電システム概要書

変更後の内容を次のとおり報告します。

変更契約を締結した はい いいえ

※ 「はい」にチェックを付けた場合は、変更契約書を提出してください。

1 補助対象システム等の設備容量

		太陽電池公称最大出力(A)		パワーコンディショナ定格出力(B)		(A)と(B)の小さい方の値	
申請分	①		kW		kW		kW
	②		kW		kW		kW
	③		kW		kW		kW
既設分	④		kW		kW		kW
	⑤		kW		kW		kW
合計 (①～⑤)			kW		kW		kW

※パワーコンディショナごとに行を分けて記入してください(パワコンの台数と行数は同じです)。

※実績報告時の出力対比表及び電力受給契約の「受給契約電力」欄と一致させるため、小数点3桁以下も記入してください。

既設分の住宅用太陽光システムは県補助金の交付を受けている はい いいえ

2 補助対象経費内訳 変更がない場合はチェック

補助対象項目	金額		備考
① 太陽電池モジュール (架台含む)		円	
② 付属機器		円	
③ 設置工事に係る経費、その他経費		円	
④ 小計 (税抜き) (補助金申請額を超える額であること)		円	①+②+③
⑤ 消費税		円	④×消費税率
⑥ 合計 (税込み) (添付書類の契約書等の額の範囲内であること)		円	④+⑤

※蓄電システムに係る経費は、補助対象経費に含めません。

3 変更の理由 (該当する理由に○印)

- 申請時の太陽電池モジュールの枚数が設置できないことが判明したため
- 当初の計画ほどの発電能力は必要ないと考えたため
- 在庫切れ等の理由により別の太陽電池モジュールに変更する必要があるため
- 設置のための資金が不足する見込みとなったため
- その他 (その他の場合の具体的理由)

(注)この用紙の大きさは日本産業規格A4とすること。

蓄電システム概要書

変更後の内容を次のとおり報告します。

変更契約を締結した はい いいえ

※ 「はい」にチェックを付けた場合は、変更契約書を提出してください。

1 補助対象システム

メーカー名	
パッケージ型番	
蓄電容量	kWh

2 補助対象経費内訳

補助対象項目	金額		備考
① 設備費 (パッケージ型番一式) (補助金申請額を超える額であること)		円	設備費の1/10が 補助金額 (上限10万円)
② 設置工事に係る経費、その他経費		円	
③ 小計 (税抜き)		円	①+②
④ 消費税		円	③×消費税率
⑤ 合計 (税込み) (添付書類の契約書等の額の範囲内であること)		円	③+④

※太陽光発電システムに係る経費は、補助対象経費に含めません。

3 変更の理由 (該当する理由に○印)

- 申請時の蓄電システムが設置できないことが判明したため
- 当初の計画ほどの蓄電能力は必要ないと考えたため
- 在庫切れ等の理由により別の蓄電システムに変更する必要性が生じたため
- 設置のための資金が不足する見込みとなったため
- その他